

# 緑園連合 News

2025年1月15日 vol.58

発行 緑園連合自治会  
発行責任者 貝沼 貞夫  
編集責任者 小松 貴聡

## ◇◇ 会長 年頭のご挨拶 ◇◇

緑園連合自治会 会長 貝沼貞夫



明けましておめでとうございます。  
会員の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。  
昨年7月には、「ゆめが丘ソラトス」がオープンし、連日大変な賑わいを創出しており、初年度来場客数は1千万人とも言われています。現在マンション等が建築中であり、計画人口も約5,200人と想定されているようです。この開発によって、我が緑園都市地区をはじめ沿線のますますの発展が望まれます。  
今年の干支は、「乙巳（きのとみ）」で、ヘビは脱皮しながら成長するため、「生命」や「再生」の象徴とされています。ヘビは金運にも恵まれるという言い伝えもあるそうです。  
今年は、令和4年（2022年）3月に閉校した旧緑園西小学校の後利用について、いよいよ今秋ぐらいいは予定どおり公募が実施され、購入者（開発者）が決定される予定と聞いております。  
また、今年は、令和8年度から始まる「第5期地域福祉保健計画（泉わくわくプラン）」の策定作業が控えており、「地区社会福祉協議会」や「民生委員児童委員協議会」と連携し、作業を進めてまいります。  
さらに、近年の緑園地区の課題である「店舗の縮小・撤退」「担い手不足」などについて「緑園地区活性化委員会のメンバーを中心に、昨年暮れに「緑園まちづくり活動部会（仮称）」を立ち上げ、検討を開始しました。今後、活動を進めていく中で、各層からの意見を聞くなど、既存店舗の活性化、新規店舗の誘致を進めるなど、さらなる緑園地区の魅力度アップに向けた活動を実践していきたいと考えております。  
最後になりますが、本年も皆様にとって住み良い街「緑園」、そして安全・安心に暮らせる街「緑園」を目指して活動してまいりますので、皆様のご協力、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。  
2025年もどうぞよろしくお願いいたします。

## ◇◇ 緑園新年祝賀会が開催されました ◇◇

1月11日（土）、令和7年緑園連合自治会新年祝賀会が緑園地域交流センターで開催されました。式典は緑園学園和太鼓クラブ有志の皆さんによる活気のある和太鼓演奏からスタートし、松井副会長の司会で進められました。貝沼緑園連合自治会会長の新年のご挨拶、泉区役所区長の山口氏、泉区連合自治会町内会長会長の馬場氏にご祝辞をいただき、来賓の紹介がありました。泉区役所行政関係者、泉区選出議員団、近隣連合自治会関係者、社会福祉協議会関係者、泉警察署・泉消防署関係者、学校関係者など多数のご来賓に出席いただきました。

正月から続く穏やかな晴天の中、会場入り口には緑園学園華道部による正月のお花飾りが華やかに飾られ、お囃子・獅子舞・ひょっこりによるお正月らしい催しも行われ、多いに盛り上がりました。



緑園学園和太鼓クラブ



挨拶する貝沼会長



緑園学園華道部の生け花



会場の雰囲気

## ◇◇ 新年のご挨拶 ◇◇

緑園地区社会福祉協議会  
会長 伊藤正男



あけましておめでとうございます。  
皆様におかれましては、輝かしい令和7年の初春をご家族お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より緑園地区社会福祉協議会（以下緑園地区社協）の事業や活動、さらに社会福祉協議会の賛助会費、共同募金、日本赤十字社の寄付に対しまして、ご支援ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

これまで、緑園地区社協は安全・安心に過ごせるまち、つながりの輪を広げ支え合い・助け合うまち緑園を目標に緑園連合自治会、地域の関連団体と連携し、様々な活動を推進して参りました。

昨年は、お陰様で福祉活動やイベント開催は多くの地域の皆様に支えられ、また参加して頂き計画どおり実施することが出来ました。皆様本当にありがとうございました。

私たちが暮らす緑園地域でも日常生活における様々な課題や困りごとがありますが、皆様と一緒に考えながら、住み慣れたまちで暮らしが続けられるように活動したいと考えております。

今年も地域交流事業として困りごとを抱えて一人で悩まず身近な人に相談できる環境づくりを目的とする緑園福祉ふれあい祭りの開催、子育て支援活動として緑園地域の3つの保育園（緑園なえば保育園、小学館アカデミーりょくえんとし保育園、GENKIDS 緑園都市保育園）を利用している保護者への子育て支援を目的にキッズフェスティバルの開催、またさくらカフェ緑園や緑園サロンは高齢者の健康づくりや居場所を目的として定期的に開催したいと考えております。

緑園地区社協のメンバーも高齢化が進み新たな担い手も不足し、まだまだ十分な活動とは云えませんが、皆様とともに人と人がお互いに支え合い・助け合う社会の実現に向けて活動したいと考えておりますので、今後ご支援ご協力をお願い申し上げます。

## ◇◇ 緑園福祉ふれあい祭りが開催されました ◇◇

主催：緑園地区社会福祉協議会  
後援：緑園連合自治会

令和6年10月27日に「第25回緑園福祉ふれあい祭り」が緑園地域交流センターを中心に開催されました。この催しは、緑園地区社協の主要事業として、緑園連合自治会、各種団体の後援で開催されています。

いつもは地域の福祉活動している団体やボランティア活動のグループが一堂に集まり、日頃の活動を紹介しています。また活動の紹介のほかに模擬店ブースでは地域の人と交流し、楽しんでいました。

保健活動推進員会の健康チェックブースでは、握力・血圧・脈拍・骨健康度などを検査し、毎年楽しみに来られる方もたくさんいました。模擬店ブースでは緑園なえば保育園の炊き込みご飯、ピッコロひろばのポップコーン・当てくじ、希望苑のたいやきなどに長蛇の行列ができ、大盛況でした。

演芸ステージは緑園学園キッズクラブの子供たちによる和太鼓の演奏を皮切りに、緑園学園後期生徒のリズムダンス、横浜緑園高校チアバンド部のパフォーマンスなど、緑園学園・横浜緑園高校の生徒たちが日頃の成果を思う存分に披露し、観客にアピールしていました。

最後は緑園学園わくわく応援隊によるピンゴゲーム、こどもも大人も大喜び、会場を大いに盛り上げていました。今年も赤んぼからお年寄りまで幅広い年代の人々が訪れ、喜びと感動に満ちた一日を過ごしていました。



キッズクラブの和太鼓



緑園学園のリズムダンス



スーパーボールすくい

## ◇◇ 緑園年末防犯総決起大会が開催されました ◇◇

防災防犯部部長 松山 好

12月11日(水)10時より緑園年末防犯総決起大会がローゼン前広場にて開催されました。

電話でキャッシュカードやお金を要求され騙し取られる事件が多発している中で、被害を防ぐとともに、年末に多発する各種犯罪被害を防止するための啓蒙が主な目的です。泉区役所地域振興課と緑園連合自治会防犯部が協力してピラ入れを行ったもの。当日は、区役所地域振興課上野係長と夏目職員及び緑園連合自治会員沼会長以下関係者が、通行する一人ひとりにピラを配布し注意を呼び掛けました。



参加されたみなさん

<配布されたピラ>

- ① 泉警察署だより 「あなたのお金が犯人に狙われています」
- ② 神奈川県泉警察署 「防犯対策電話登録機 貸し出し中」

## ◇◇ 緑園年末一斉清掃が行われました ◇◇

緑園都市コミュニティ協会 緑園連合自治会

12月8日(日)、緑園年末一斉清掃が緑園のほぼ全域にて行われました。当日は、早朝よりRCA(緑園都市コミュニティ協会)役員の皆さんは緑園都市駅西口に集合し、貸し出すほうきやビニール袋などを準備し、分担表の掲示や、参加者に振舞う飲物(缶入りコーンスープやお汁粉)の加温作業に取り組みました。

一方、連合自治会では、各自治会毎に決められたエリアの清掃に取り組みました。以下、編集担当が取材に回った記録の一部をご紹介します。

- 7:50頃 2丁目東田谷公園では、清掃用具の準備：班別に並べ作業中。
- 7:55頃 緑園都市駅西口ロータリーでは、RCA 役員、各団体参加者が集合。
- 8:30頃 3丁目では公道清掃と並行して神明台公園の清掃作業中。



東田谷公園



駅西口



循環道路



神明台公園

## ◇◇ 地域協議会の今後のあり方について意見書の取りまとめ中 ◇◇

泉区地域協議会 緑園地区代表委員 成田俊人 長谷川幹夫

平成21年度に地域協議会が発足してから今日まで15年経過し、この間に少子高齢化の進展や生産年齢人口の減少等社会情勢は変化し、地域課題も複雑化・多様化し、合わせて泉区の地域支援体制も順次拡充されてきました。

今期(令和5・6年度)の本協議会では、これまでの活動を振り返り、さまざまな環境の変化に応じて地域課題を検討してきた経緯をふまえつつ、地域課題に取り組む地域支援体制も変化している状況において、今後どのような役割を果たすべきか等「地域協議会の今後のあり方について」泉区長から課題検討の依頼を受け、検討を進めてきました。

令和5年度の1年間は、本協議会発足から15年間のこれまでの活動を検証し、本協議会の課題や今後の方向性について検討した経過を「中間報告書」としてまとめました。

令和6年度の第1回定例会において、「中間報告書」を踏まえた泉区役所の考えとして「地域協議会の役割は既存の仕組みに転換・拡充等することとし、令和6年度をもってこれまでの地域協議会は発展的解消」することが提案されました。

そして、令和6年度の1年間は、泉区役所からの提案をもとに、持続可能な地域主体の地域運営に向け、本協議会発展的解消後の地域支援を含む地域運営のあり方について検討してきました。

本協議会は泉区役所の提案に賛同することとし、その上で本協議会発展的解消後の泉区の地域支援のあり方と地域主体の地域運営について取りまとめた形で、2月13日に予定されている最終回にて意見書として提出することになりそうです。

## ◇◇ 各自治会の行事報告 ◇◇

当欄では、各自治会で行われた年末・年始の行事について紹介させていただきます。(締め切り日や紙面の関係で、投稿いただいた残りは次号で紹介させていただく予定です)

### 緑園2丁目

2丁目自治会主催、年末恒例のもちつき大会が、12月15日(日)に東田谷公園にて開催されました。当日は、早朝は寒さが厳しかったものの、この時期としては、比較のおだやかな餅つき日和となりました。早朝から、役員諸氏が準備にとりかかり、午前9時過ぎには豚汁ずくりと並行してコメの蒸かし、餅つきを軌道に乗せ、午前10時より、集まった皆さんにもちが配られ、あたたかい豚汁がふるまわれました。今年は、コメ110kgを用い、あんこ餅、黄な粉餅、白餅の3色もちのセットにし、各家庭の皆さんにだけるように配布されました。会場の一角では、坂の駅ポンテによる朝採り野菜の販売も行われ、新鮮な野菜が飛びように売っていました。



もちつきの様子



会場風景



野菜販売の様子

### 緑園7丁目

7丁目自治会主催もちつき大会が、12月21日(土)に7丁目公園にて開催されました。この時期としては比較的暖かい日より恵まれ、役員の皆さんは早朝より準備に取り掛かり、11:00より、豚汁とともに搗き立てのもちが集まった会員の皆さんに振舞われました。豚汁は野菜や肉がたっぷりの具沢山が持ち味です。もちはあんこ餅と黄な粉餅です。会場にはテーブルセットが用意され、多くの方が会場で召し上がっていました。



もちつきの様子



本部風景



会場の様子

## ◇◇ 緑園学園2年生によるダイコンの収穫行事報告 ◇◇

緑園地区活性化委員会 農業学習支援部会

12月18日(水)、緑園学園2年生によるダイコンの収穫が行われました。地域の協力者により、9月に種まきが行われました。その後、間引きや追肥、土寄せ等の手入れが行われ、生育は順調です。授業は、4クラス全員参加で行われました。10:15に2クラス合同で収穫の手順や安全確保のための説明を受けた後に、地域の協力者に手助けをいただきながら、次々と収穫しました。収穫したダイコンは一人2本ずつビニール袋に入れ、リュックに収め学校に戻りました。

同様に、残りの2クラス合同チームも収穫を行い11:15にすべての授業を終了しました。残ったダイコンは、今回も、岡津西部自治会の酒井会長のトラックに満載で、緑園学園に運ばれ、有効に使っていただくことにしました。



来場した子供たち



収穫する子供たち



ダイコンを運ぶ



収穫したダイコン



荷づくり中



満載のトラック

の山

## 編集後記

イベントも復活し、紙面も書ききれないほど賑わってきました。今年も緑園の地域活動を紹介していきます。本年もみなさまのご多幸をお祈りいたします。次号は4月15日発行予定です。

【編集委員】長谷川幹夫、鈴木英範、森田伸一、飯塚智明